



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジューム、スペアミント

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拝

こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意を。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下に向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスター エリンジュームを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえれば出来上がり!



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きのものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロピアンな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拝

こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意を。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下に向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスター エリンジュームを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえれば出来上がり!



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きのものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロピアンな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジューム、スペアミント



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジューム、スペアミント

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拝

こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意を。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下に向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスター エリンジュームを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえれば出来上がり!



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きのものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロピアンな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拝

こよなく愛される夏のシンボル
ヒマワリとミントで彩る夏色テーブル

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意を。
- 切り花栄養剤を使用すると一層長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①それぞれの花の下葉を取り除き、水に浸からないようにします。
- ②器の高さにカットしたヒマワリを、花顔が横並びにならないよう、若干の凹凸をつけながら活けていきます。短くしたヒマワリは転げやすいので、器の縁をうまく利用して花が下に向かないようにしましょう。
- ③ヒマワリの合間に、アスター エリンジュームを活け、器の口元にスペアミントの葉をあしらえれば出来上がり!



太陽の象徴、サンフラワー

北アメリカ原産のキク科の植物。古代インカ帝国では太陽の象徴、アメリカ大陸発見後にヨーロッパにもたらされ、種が重宝されたロシアでは国花に。品種も多様ですが、芯が黄緑色のタイプや八重咲きのものは、ゴッホの絵画を思わせるヨーロピアンな雰囲気もあり、他の花材とも合わせやすく人気です。



使っている花 ● ヒマワリ(レモンオーラ・サンリッチフレッシュレモン)、アスター(マッシュイエロー)、エリンジューム、スペアミント